

日のハイ通信

# 日の出山

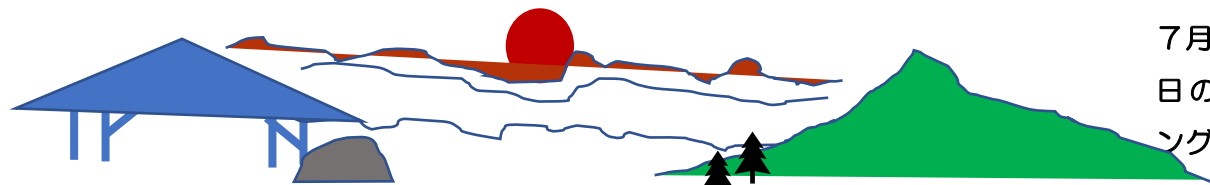
第3号

令和5(2023)年

7月15日発行

日の出町ハイキ

ングガイドの会



さと山は光と風のハ～モニ



## ヤマユリ（ユリ科）

ヤマユリは日本原産のユリで、ユリ科ユリ属の多年草です。球根は多糖類の一種であるグルコマンナンを含み、縄文時代から食用にされていたようです。花は白い花弁をベースとし、黄色い筋や赤の斑が可憐に彩ります。強烈な香りの良さが見るものをひきつけます。花言葉は「荘厳」「威厳」「飾らぬ美」「純潔」「勇壮」等。江戸時代末期の1800年代中頃にドイツ人医師シーボルトなどが植物を調査する過程でカノコユリやヤマユリの球根を持ち帰り、その際立つ花の美しさから球根が生糸と並ぶ外貨獲得の手段になったといわれます。近年は里山の減少が進み、動物による食害からその姿を消しつつあるようです。

「日のハイ通信」  
バックナンバーを  
ご覧いただけます



## ヒメザゼンソウと羽生丘陵ハイキング

6月8日(木) 友の会会員 牛嶋敏文

今回のハイキングの楽しみは「ヒメザゼンソウ」です。集合場所の「日の出農産物直売所」で自己紹介をして出発です。今日は、いい天気になりました。

しばらくは平井川沿いの歩道を歩いていきます。川の流れてきれいです。

羽生バス停を左折すると羽生橋、橋げたにはヒメザゼンソウの絵が描かれています。もうそこみたいです。ほどなく群生地に到着、会長さんが探してくれましたがこのも仏炎苞は見当たりません。今年は例年よりの他の草花同様早かったみたいです。自然には勝てませんね！残念！来年に会えることに期待しましょう。

この地は羽生と呼ばれ、羽生人形店が有名とのこと。ここには田舎が残っていい感じです。伊奈沢天神社、清源寺に立ち寄り休憩、神社の道向かいにはなんと3階建ての蔵がありました。初めて見た3階建ての蔵。いろいろな話を聞きながら羽生丘陵の入口に到着、ここは地図を頼りに来てわかるだろうかと言う場所です。

ここまで十分に歩いてきたので各人軽く準備体操して出発。歩きやすそうな山路ですが、アップダウンがあるようです。急なロープ場もあり、中々歩き甲斐がありました。歩いている丘陵は横沢入りから北側にある尾根なので「横沢北側尾根」と呼ぶそうです。何度か上り下り(1か所すごいロープ付き急坂がありました)を繰り返して、唐松山(307.6m)に到着、横沢入りハイキングの時に来たことを思い出す。小休止して伊奈石切場を下り、上ると日の出団地上の見晴らしの場所に出る。ここで一望を楽しみ急坂を日の出団地すれすれまで下る。そこからまた、右は横沢保全地区の自然、左は日の出団地を見ながら北郷神社までを歩く。北郷神社は残念ながら改修中でここで折り返し、昼食の場所の日の出団地上のテラスに向かう。テラスのほんの手前に池？がありモリアオガエルの卵を見ることができました。

テラスではいい風にあたり景色を眺めながら昼ごはん。最後は八坂神社により、ミカン沢林道で解散の公園まで歩きました。ミカン沢林道のミカンはみかんから来ている名でないそうです。(三つの神?)今回もまた楽しいハイキングでありがとうございました。

唯一残念だったのは「日の出農産物直売所」のソフト

クリーム屋さんが開いていなかったことです。

また、宜しくお願いいたします。



関東平野の展望



羽生丘陵を歩く

### 「笹尾根」

6月18日(日)

ガイド 吉澤 哲

今日の都民の森は、梅雨の晴れ間の日曜日とあって盛況である。武蔵五日市発のバスは増便されているし、駐車場もすでに満車になっている。

都民の森といえば三頭山である。しかし、今回は三頭山のピークは踏まず、三頭大滝を經由し、大沢山から笹尾根を歩く、というコースである。

これに興味を持っていただいたのか、これまでの友の会ツアーで最も多くの12名のお客様の参加をいただいた。それにスタッフの4名を加え総勢16名の山行となった。

こみ合っている広場を抜け、ウッドチップの道を歩き、まずは三頭大滝に会いに行く。

梅雨の雨で少し立派になった滝に挨拶をしたら、さあ山行の始まりだ。

これまでの快適な歩き心地の道から、大きめの石がゴロゴロ頭を出している登山道に変わる。

しばらく急登を行くと、岩が多くなって来る。少し緊張感が高まるが、汗をかきかき登りきると、ようやく尾根に出て富士山が顔を見せてくれる。富士山は後の楽しみのため、横目で見つつ右に道を取り、もうひと踏ん張りすると大沢山の頂上だ。うっかりしていると見落とし



西原峠で

てしまいそうな、登山道わきにベンチがおいてあるだけの山頂だが、富士山の展望スポットとして、最近雑誌に取り上げられ、訪れる人が増えている。確かにここから見る富士山は素晴らしい。今日は雪がほとんどなくなっ

た青富士を拝むことができた。そこから少し戻り、笹尾根方面に急降下して行くと、いつの間にか山容が大きく変化しているのに気が付く。幅広く、尾根というより草原の丘のような、なだらかな起伏が続いている。千メートルをこえている所とは思えないような穏やかな風景である。その穏やかな道を登り詰めると今日最後のピーク、槇寄山の頂上である。ここでも富士山の展望を楽しんだら、下山にかかる。森の中の足腰に来る道を降り切れば数馬のバス停に無事到着である。季節がら、少し気温の高めの山行になったがお客様には、楽しい思い出の一つにしていただけたら幸せである。

### 日の出町ハイキングガイド「友の会」活動報告

日の出友の会、昨年11月に発足した、登山及びハイキングが好きな者が気軽に集まれる会、一人の山も良いでも仲間がいるともっと楽しい。発足以来10回を超えた行事を辿って見ようと思います。

●初回は、4年11月19日、五日市駅—まいまい坂—ぐみの木峠—幸神尾根—勝峰山—シダレアカシデ—五日市駅、お客様1名、経験を積む必要から参加ガイドは4名で変った名のピークのある幸神尾根を歩きました。

●次は11月24日、こども未来公園—新井薬師—白山神社—通り矢尾根—間坂峠—日の出山荘—かやくぼ、お客様1名、ガイド2名、日の出山荘をシニア割引で見学しました。中曾根氏自筆の物や調度品は見応えがありました。

●12月15日、東秋留駅—慈勝寺—大澄山登山口—草花神社—大澄山—浅間岳—羽村神社—羽村郷土博物館—羽村堤—羽村駅、お客様1名、ガイド2名、身近な展望を楽しみました。

●5年1月12日、肝要—肝要峠—三室山—琴平神社—梅の公園—日向和田駅、お客様1名、ガイド3名、梅の公園では、ロウバイが見頃でした。

●3月16日、五日市駅—軍道—高明神社—高明山—馬頭刈山—鶴脚山—泉沢—和田向、お客様3名、ガイド2名、これハイキングですか、登山？

●4月23日、五日市駅—肝要—肝要峠—三室山—愛宕尾根—愛宕神社—幸せの鐘—愛宕神社里宮—二俣尾駅、

お客様4名、ガイド3名、幸せの鐘で昼食、対面には勝峰山の鐘があります。

愛宕神社里宮のツツジが素晴らしかった。

●4月27日、増戸駅—弁天山—小峰公園—今熊山—金剛の滝—広徳寺—阿伎留神社—五日市駅、お客様6名、ガイド3名、長いコースでした。

金剛の滝は外国人に人気ようです。

●5月18日、上野原駅—根本山—秋葉山—八重山—能岳—虎丸山方面、お客様3名、ガイド2名 水越八重子さんが、自身の私有地を教育に役立ててほしいと寄付したことから八重山の名となる。上野原小学校「五感の森」と富士山・丹沢の景色ぜひお勧めです。

●5月21日、四方津駅—犬目—扇山—大久保のコー—鳥沢駅、お客様6名、ガイド2名、

犬目から四方津駅まで舗装道路歩きが長いので逆コースにして一日1本休日みのみのバスを利用しました。

●6月8日、羽生通り—(ザゼンソウ)—羽生丘陵—北郷神社—日の出団地—ミカン沢—日の出農産物直売場、お客様6名、ガイド2名、ザゼンソウの花は残念ながら終わっていましたが、また来年ですね。

●6月18日、五日市駅—都民の森—大沢山—笹尾根—槇寄山—西原峠—数馬—五日市駅、

お客様12名、ガイド4名、3班で行動しました。

三頭山は大人気、都民の森は大盛況でした。

# 皆

様の協力のもと無事に回を重ねています。参加者同志の和も広がり、行きたい山、服装、装備、等の話題も多く、誰々さん次も行くとか、新会員を紹介すると仲間が増えて嬉しいとの声も上がりました。

草木が好きの人、鳥の囀りに聞き入る人、歴史が知りたい方、地図読みを習いたいなど多くの情報が得られる山歩き。

山登りって小さな山でも何時も苦しい時あるよね、それがあから歩き切った時の達成感もあるんだろうね、疲れて帰ってもまた行きたくなる。(大沢山から笹尾根方面)の時の話題でした。

山の達人な方ばかり頼もしい限りです。足の達人な方ばかり頼もしい限りです。

足の達人な方ばかり頼もしい限りです。

日の出町ハイキングガイドの会長

石川 剛

## 「友の会」関連行事の紹介

ここでは、8月から11月にかけて日の出町ハイキングガイドの会が主催するハイキングと登山について紹介いたします。

ハイキングは概ね半日程度の里山歩きから始め月に一回程平日に予定しています。また、登山についてはハイキングよりも標高差や一回当たりの距離がやや長めで土日又は祭日に設定してあります。

(歩程時間：休憩時間を除くおおよその目安です。)

どちらも日の出友の会会員の皆様から、先着順で受け付け、定員に達し次第締め切ります。早めにお申し込みください。12月以降の計画については、「日のハイ通信」秋号(10月頃発行)に掲載予定です。

### I. ハイキング(事前申し込み制)

#### 8/24(木) レングショウマ観賞と大塚山～古里駅

コース 御嶽駅(バス)ー滝本駅(ケーブル)ー御岳山駅ー富士見園地(レングショウマ観賞)ー大塚山ー飯森杉ー丹三郎ー古里駅  
(歩程約4時間)



レングショウマ

JR 御嶽駅前 8:25 集合

#### 9/28(木) ひので野鳥の森自然公園と鹿野大佛

コース 秋川駅ー尾崎観音ー野鳥の森ー平成新道ー宮本古道ー妙見宮ー寶光寺(鎌倉大仏より大きい鹿野大佛見学、拝観料¥300.-)ー塩沢寶光寺前(バス)  
(歩程約4時間)

秋川駅前 8:10 集合

#### 10/19(木) 養沢から御岳山と日の出山

コース 五日市駅(バス)ー上養沢ー七代の滝ー岩石園ー長尾平ー御嶽神社ー日の出山ーつるつる温泉(バス)  
(歩程約5時間)



つるつる温泉

武蔵五日市駅前 8:00 集合

#### 11/9(木) 深沢山～勝峰山～カルストの小路

コース 武蔵五日市駅ーまいまい坂ーぐみの木峠ー幸神尾根ー深沢山ー勝峰山ーカルストの小路ー鈴石、血の池ー林道終点ー天然記念物シダレアカシデー幸

神(バス)(歩程約5時間)

武蔵五日市駅前 8:00 集合

### II. 登山(事前申し込み制)

#### 8/11(山の日) 都民の森～大滝～三頭山～鞆口峠

コース 武蔵五日市駅(バス)ー都民の森ー三頭大滝ーむしかり峠ー三頭山ー鞆口峠ー都民の森(バス)ー五日市駅 (歩程約4時間30分)

武蔵五日市駅前 8:00 集合

#### 9/10(日) 丹三郎～大塚山～御嶽神社～日出山

コース 古里駅ー丹三郎ー大塚山ーレングショウマ自生地ー御嶽神社ー日の出山ーつるつる温泉(バス)  
(歩程約6時間)

古里駅前 8:00 集合

#### 10/8(日) 石丸峠～大菩薩嶺～上日川峠

コース 甲斐大和駅(バス)ー石丸峠ー大菩薩峠ー大菩薩嶺ー福ちゃん荘ー上日川峠ー大菩薩登山口  
(バス)ー塩山駅



親不知ノ頭より富士山を望む

(歩程約5時間30分)

JR 甲斐大和駅前 8:05 集合

#### 11/18(土) 臼杵山～戸倉城山～光厳寺

コース 五日市駅(バス)ー本宿役場前ー臼杵山ーぐみ尾根ー戸倉城山ー光厳寺(山桜の巨木)ー沢渡橋(バス)ー五日市駅(歩程約6時間)

武蔵五日市駅前 8:00 集合

### III. 申し込み後のキャンセルについて

申し込み締め切り後、催行予定の概ね一週間前迄には、申込者に対して参加の可否についてお知らせいたします。申し込み後、何らかの理由でやむを得ず参加出来なくなった場合には、その旨速やかに連絡願います。交通機関のダイヤ改正等により集合時刻の変更があれば、参加申込者に連絡いたします。

### IV. 日の出友の会への入会について

本欄掲載の友の会関連行事にご参加戴くためには、まず『日の出友の会』への入会手続きが必要となります。詳細は下記にお問合せ下さい。

日の出町ハイキングガイドの会会長石川剛宛

Email : [try.tie7@outlook.jp](mailto:try.tie7@outlook.jp)